



# あじさい支援だより

2017.10

第13号

長崎県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体



公益社団法人 長崎犯罪被害者支援センター



## 犯罪被害者等の声を聴く

長崎県警察本部警務部警務課犯罪被害者支援室長 宮崎 秀樹

本年3月の定期異動により犯罪被害者支援室長に着任しました宮崎です。

よろしくお願いします。

さて、本県における昨年の刑法犯認知件数は4,659件と年々減少傾向にあり、人口10万人当たりの犯罪率も低い方から全国3位となっておりますが、依然として殺人等の身体犯罪や強制わいせつ等の性犯罪などにより被害を受ける方々は後を絶ちません。

犯罪被害者等は、事件事故によって直接的な被害を受けるだけでなく、捜査や報道等の周囲からの不快な取扱い、社会の無理解、無関心等により精神的苦痛及び経済的困窮など長期間にわたって被害に苦しめられることも少なくありません。

ある事件の遺族の方と面接したときのことですが、その方は、「事件から時間が経っても被害現場の前を通ると急に息苦しくなる。親しい身内にも胸の内を打ち明けることができない。」という話をされました。

このように犯罪被害者等は、精神的苦痛等により自分の声（心情）を外に出すことができない状態にあります。

また、事件事故は一つ一つが異なり、犯罪被害者等が感じている不安や困っていることもそれぞれに異なっていますので、犯罪被害者等が求めている支援が何かという点を正確に把握することが大切であります。

そのためにも、私達は、犯罪被害者等の声を聴く努力をする必要があり、特に被害の初期的段階から犯罪被害者等と接する警察職員に対しては、その重要性を伝えていきたいと考えています。

そして、行政機関や長崎犯罪被害者支援センター等とのネットワークにおいて、今後も犯罪被害者等の声を情報共有し、総合力を発揮した犯罪被害者等に寄り添うきめ細やかで継続的な支援活動を推進したいと思えます。

電話相談



**犯罪被害全般 (095)-820-4977**  
**性暴力被害専用 (095)-895-8856**

毎週月曜日～金曜日 / 9:30～17:00

秘密厳守  
相談料無料

## ■ ■ ■ ■ ■ 平成29年度 定時総会・講演会を開催 ■ ■ ■ ■ ■

### 定時総会

6月9日(金) 午後4時から、ホテルセントヒル長崎において、平成29年度定時総会を開催、提案された議案は全て承認されました。

#### ◎審議事項等

- 第1号報告 平成28年度事業報告について
- 第1号議案 平成28年度収支決算について
- 第2号議案 役員の選任について

#### ◎報告事項

- ・平成29年度事業計画及び収支予算について



前田理事長あいさつ



来賓祝辞  
(長崎県警察本部警務課 田尻課長)

### 講演会

定時総会終了後、会員並びに関係者を対象として特別講演会を開催。今回は講師に長崎県警察本部捜査第一課 強行犯兼性犯罪捜査指導補佐荒木強警部に、『警察における性犯罪捜査』と題し、講師の貴重な経験を交えながら、事例を示し、具体的でわかりやすい講演をいただきました。



講師 荒木 強 警部



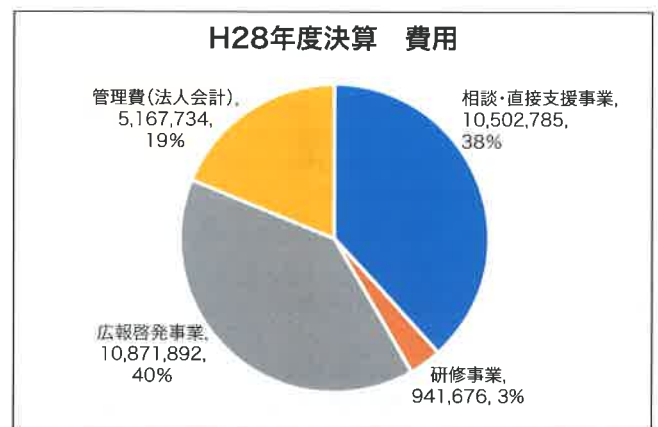
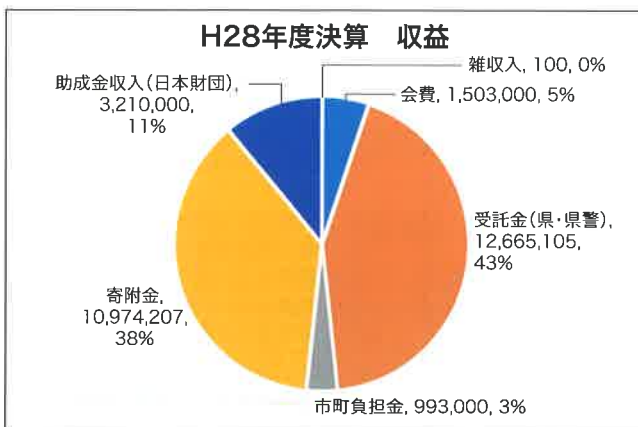
県内における過去10年間の強姦認知・検挙件数グラフ

《H28年度収支決算》

事務局 8名      事務局 8名

単位：円

科目		H28年度	H27年度	増減	備考
収益	会費	1,503,000	1,569,000	-66,000	
	受託金(県・県警)	12,665,105	5,409,000	7,256,105	性暴力被害者支援事業の委託費増
	市町負担金	993,000	993,000	0	
	寄附金	10,974,207	10,929,640	44,567	
	助成金収入(日本財団)	3,210,000	0	3,210,000	預保納付金事業の増
	雑収入	100	778	-678	
<b>経常収益計</b>		<b>29,345,412</b>	<b>18,901,418</b>	<b>10,443,994</b>	
費用	相談・直接支援事業	10,502,785	5,945,882	4,556,903	性暴力被害者支援事業の増
	研修事業	941,676	1,135,012	-193,336	
	広報啓発事業	10,871,892	6,023,107	4,848,785	預保納付金事業の増
	管理費(法人会計)	5,167,734	5,453,849	-286,115	
<b>経常費用計</b>		<b>27,484,087</b>	<b>18,557,850</b>	<b>8,926,237</b>	
当期経常増減額		1,861,325	343,568	1,517,757	
経常外費用		0	141,888	-141,888	
正味財産期末残高		3,331,501	1,470,176	1,861,325	

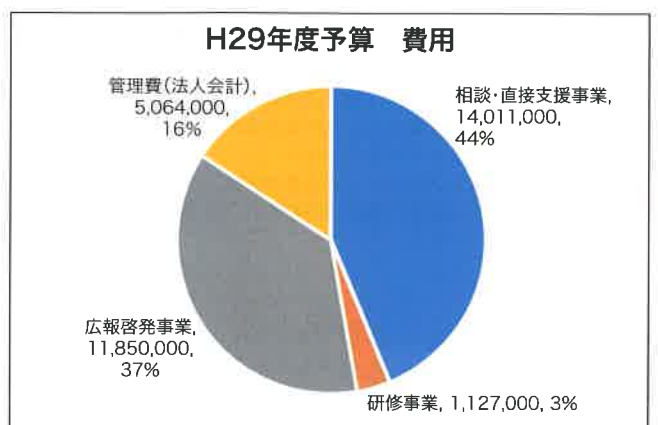
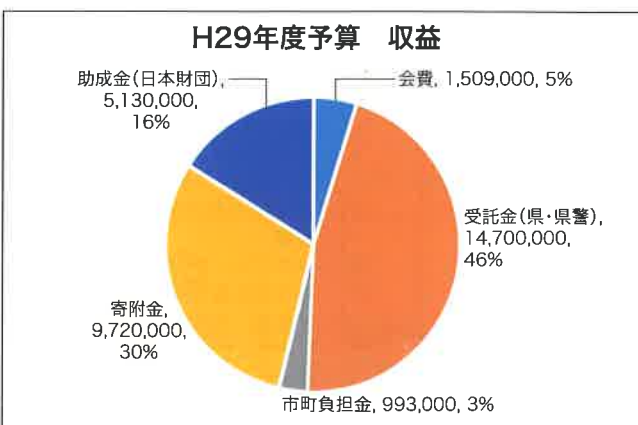


《H29年度収支予算》

事務局 8名      事務局 8名

単位：円

科目		H29年度	H28年度	増減	備考
収益	会費	1,509,000	1,536,000	-27,000	
	受託金(県・県警)	14,700,000	16,042,000	-1,342,000	性暴力被害者支援事業の委託費減
	市町負担金	993,000	993,000	0	
	寄附金	9,720,000	10,794,000	-1,074,000	支援自動販売機の設置台数減等
	助成金(日本財団)	5,130,000	3,210,000	1,920,000	預保納付金事業の増
<b>経常収益計</b>		<b>32,052,000</b>	<b>32,575,000</b>	<b>-523,000</b>	
費用	相談・直接支援事業	14,011,000	14,752,000	-741,000	性暴力被害者支援事業の減
	研修事業	1,127,000	1,421,000	-294,000	性暴力被害者支援事業の増
	広報啓発事業	11,850,000	11,326,000	524,000	預保納付金事業の増
	管理費(法人会計)	5,064,000	5,076,000	-12,000	
<b>経常費用計</b>		<b>32,052,000</b>	<b>32,575,000</b>	<b>-523,000</b>	
当期経常増減額		0	0	0	
正味財産期末残高		1,268,496	1,268,496	0	



## 平成29年度 (上半期) DIARY

月	日	主な支援活動	日	講演・広報啓発	日	会議・研修・その他
4月	3	・性犯罪被害者医療機関直接支援	19	・警察安全相談・被害者支援専科	15	・継続研修
	10	・性犯罪被害者家族法律相談	19	・プロムナードコンサート	21	・全国事務局長会議(東京)
	14	・殺人事件被害者遺族方訪問 (加害者処遇通知伝達)	5・19	・長崎刑務所	21	・被害者支援専科生によるセンター視察
	14	・性犯罪被害者面接相談	21	・警察安全相談・被害者支援専科	21	・自助グループ(長崎)
	18	・殺人事件被害者遺族カウンセリング	22	・『いのちを守る』長崎市民パレード	29	・性暴力救援センター第4回全国研修会(大阪)
	19	・ストーリー被害者並びに家族の法律相談				
	20	・DV被害関係者面接相談				
	28	・交通死亡事故被害者遺族方訪問 (加害者処遇通知伝達)				
5月	9	・名義貸し生命保険契約に関する面接相談	17	・プロムナードコンサート	20	・自助グループ(アルカス佐世保)
	11	・性暴力被害者家族面接相談	23	・佐世保市高等学校部養護教諭研修会	23	・第1回理事会
	13	・殺人事件被害者遺族カウンセリング	2・24	・長崎刑務所		
	15	・性犯罪被害者面接相談	23・30	・長崎刑務所(長期服役者)		
	31	・性犯罪被害者法律相談				
6月	3	・交通死亡事故被害者遺族法律相談	2	・佐世保学園	5	・犯罪被害者支援条例制定協議会(佐世保市)
	15	・性犯罪被害者家族面接相談	8	・五島南高校	9	・平成29年度定時総会
	15	・同上被害者家族法律相談	9	・佐世保工業高校定時制	10	・第16期被害者支援員養成講座開講式
	17	・殺人事件被害者遺族の対面支援	14	・三川内中学校	16	・自助グループ(長崎支援センター)
	30	・苦情事案面接相談	14	・プロムナードコンサート	16	・婦人相談員等(女性相談担当者)研修会
			20	・福江中学校	21	・弁護士会との意見交換会
			20	・日宇中学校	24	・被害者支援員養成講座(第2回)
			23	・岐宿中学校		
		24	・西諫早中学校			
		6・27	・長崎刑務所			
7月	1	・殺人事件被害者遺族方訪問	1	・伊王島中学校	5	・スピカ研修員によるセンター見学
	11	・性犯罪被害者家族面接相談	3	・志佐中学校	7	・経理事務担当者会議(東京)
	12	・同上事案にかかる学校訪問	12	・鳴滝高校定時制部(教職員)	8	・被害者支援員養成講座(第3回)
	13	・性犯罪被害者法律相談	19	・プロムナードコンサート	8・9	・質の向上研修上半期九州・沖縄ブロック研修会(宮崎市)
	19	・性犯罪被害者面接相談	20	・長崎地方検察庁 (性犯罪被害の現状と課題)	10	・長崎地方裁判所被害者参加裁判傍聴
	19	・性犯罪被害者家族法律相談	25	・心身障害者団体連合会第12回教育研修会	14	・県南地区女性相談関係機関意見交換会
	24	・性犯罪被害者面接相談	11・25	・長崎刑務所	15	・継続研修
	30	・殺人事件被害者遺族カウンセリング			15	・自助グループ(アルカス佐世保)
				19	・県財政課担当現地調査実施	
				22	・被害者支援員養成講座(第4回)	
				26	・県警による公益法人立入調査	
8月	1	・性犯罪被害者面接相談	22	・国際ソロプチミスト佐世保パール研修会(性暴力防止)	4・5	・平成29年度支援活動会議(情報交換会)(東京)
	2	・性犯罪被害者家族面接相談	25	・犯罪被害者支援勉強会(島原市)	8	・平成29年度長崎県犯罪被害者等支援庁内連絡会議
	9	・性犯罪被害者面接相談	9・30	・長崎刑務所	12	・被害者支援員養成講座(第5回)
	10	・市議と被害者遺族の面談支援			18	・自助グループ(長崎支援センター)
	15	・性犯罪被害者法律相談			24	・女性警察官基礎専科生センター視察研修
	19	・交通死亡事故被害者遺族法律相談			26	・被害者支援員養成講座(第6回)
	21	・性犯罪被害者面接相談				
	23	・性犯罪被害者及び同家族面接相談				
23	・DV被害者面接相談及び法律相談					
24	・業過傷被害者家族面接相談					
31	・性犯罪被害者家族法律相談					
9月	1	・DV被害者家族面接相談	13	・プロムナードコンサート	3	・犯罪被害者支援シンポジウム(島原市)
	4	・性犯罪被害者家族法律相談	24	・県警音楽隊ふれあいコンサート(大村シーハット)	9	・被害者支援員養成講座(第7回)
	5	・傷害被害者面接相談	13・26	・長崎刑務所	11	・九州ブロック事務局長会議(福岡)
	6	・業過傷被害者家族面接相談	30	・長崎いのちの電話養成講座	12	・長崎地方裁判所被害者参加裁判傍聴
	13	・交通死亡事故被害者遺族面接相談			16	・自助グループ(アルカス佐世保)
					17	・第5回性暴力救援センター全国連絡会議(大阪)
				21	・県北地区女性相談関係機関意見交換会	
				30	・被害者支援員養成講座(第8回)	

**長崎犯罪被害者支援センター**  
**平成29年度役員・監事**  
 任期:平成29.6.9～平成31年定時総会

役職名	氏名	職業
理事長	前田 和明	臨床心理士
副理事長	川添 志	弁護士
理事	永田 吉朗	税理士
理事	森 保博	会社経営
理事	松尾 整子	元中学校長
理事	天本 俊太	医師
理事	北爪 宏明	弁護士
監事	中野 明人	大学教授
監事	松永 公隆	大学教授

**お知らせ AC広告開始!**

**「事件は解決しても、被害は解決していない」**

全国48の民間被害者支援団体が参画している公益社団法人全国被害者支援ネットワークが、AC(公共広告機構)広告の支援キャンペーン団体に選ばれました。

2017年7月から1年間にわたり、被害者の現状や支援の必要性を訴えたCMが全国のテレビ、ラジオで放送されるほか、車内吊り広告やポスターも各地で掲出されます。

多くの方が犯罪被害者や被害者支援への理解を深めるきっかけとなることを願っています。

**● ● ● 被害者支援員養成講座(第16期)受講者紹介 ● ● ●**

本年度の被害者支援員養成講座は6月10日から始まりました。受講生は県下から6名の応募があり、現在は初級講座を終えて、中級講座に進み、今後は受講生のなお一層のスキルアップを図るべく、被害者支援関係機関の講師をお招きしております。

講座の受講も熱心であり、講座修了時には被害者支援の即戦力となることが期待されます。

ここで今回の被害者支援員養成講座受講生の志望動機を紹介します。

**K.Aさん (男性)**

犯罪の被害者、関係者に突然なった人の無念さ、そして人生設計の崩壊、日常生活の困難さ、これら人々の有り様について、抱いていたわだかまりを払拭し、犯罪被害者の支えになりたいとの思いから応募した。

**K.Tさん (女性)**

被害者の存在を唯一無二のかけがえのない人としての存在を認め最大限に尊重する、社会関係を活用する、主体性を喚起する、現実への直視を訴える、変化を支えるという観点から、被害者支援に関わりたいと思い応募した。

**N.Mさん (女性)**

過去に犯罪被害の後遺症が残り、半身の自由が奪われている女性とふれあう機会が3回ほどあったが、今は疎遠になっている。その当時、知識や経験があれば、もっと寄り添えたのではないかとの思いが残っており、今後、犯罪被害者の役に立てることがあればと思い応募した。

**R.Aさん (女性)**

犯罪被害者支援の専門的な知識や技術を習得し、犯罪被害者やそのご家族が少しでも生活を送りやすくなるように支援できるようになればとの思いから応募した。

**K.Sさん (女性)**

デートDVを研究しているが、支援や援助を行う上での難しさがあることを痛感している。今回は、犯罪被害者支援に対する深い知識を得るとともに、犯罪被害者やそのご家族の支援に携わることができる力を身につけたいという思いから応募した。

**M.Yさん (女性)**

犯罪被害者は、精神的にも肉体的にも重大なダメージを被り、そのダメージは想像を超えるものであり、被害者本人だけがその辛さを経験することになる。また家族や親しい人も苦しみを味わうこととなる。そのような被害者へ一体どんな支援ができるのか、どうやって付き添い、援助を行うことができるのか、学習させていただきたいと思い応募した。



受講生は年齢、性別、環境も違いますが、被害者に寄り添いたいという皆さんに共通する思いを強く感じます。今後は被害者支援の関係機関のそれぞれの立場についての講義が予定されています。残されたカリキュラムを皆さんとともに乗り越えていきたいと思っています。

## ●●●● 被害者支援自動販売機設置箇所 ●●●●

センターでは、被害者支援活動の充実を図るため、活動資金確保の一環として皆様のご協力により清涼飲料水等を販売する支援自動販売機を県下に65台(64箇所)設置しております。  
今後とも、ご支援よろしくお願いたします。

企業・団体名等	企業・団体名等	企業・団体名等
九州文化学園長崎短期大学	西そのぎ商工会議所	株式会社松葉屋吉井店
和山(株)	白山陶器	クルス本舗(小浜食糧)
大坪建設(株)本社	ネックス県北衛生社	九州電力
オートテイク	天和産業	壱岐消防署勝本出張所
親和銀行長崎営業部	長崎自動車株式会社	壱岐消防署郷ノ浦支署
親和銀行本店	下田商事	18銀行本店(サンマーチ)
親和銀行浜田町支店	哲翁病院	長崎県自動車整備振興会 2台
親和銀行佐世保支店	みずなし本陣ふかえ	平村自動車
親和銀行東長崎支店	針尾江上地区防犯パトロール	押淵病院
あたご自動車学校	長崎管業設計社 吉本ハイテック	長崎南部生産組合 大地の恵
浦上自動車学校	日興防錆鋳業	株式会社システック井上
昭和タクシー	タイヤセンター サンSPA	有限会社 リッチ
安全タクシー	(株)テクノ西海物流センター	西部ガスリアルライフ長崎(株)
株式会社みらい長崎	松浦市魚市協会	(株)太田商店
島原鉄道	佐世保卸団地協同組合	壱岐カントリー倶楽部
J A 島原雲仙愛野支店選果場	オートサービスふじい	対馬農業振興公社(そば道場)
J A 島原雲仙愛野支店農機具	松浦市立星鹿公民館	茶話の里
松浦市市民運動公園	J P ビジネスサービス1階ロビー	タカ産業(御嶽公園前)
富士国際ホテル	J P ビジネスサービス従業員寮前	ダイイチ機設工業
香焼総合運動公園	カワハラ住宅産業	佐世保卸団地協同組合事務所
西肥自動車学校	飛翔館	
寺尾建設	東海化成工業	

## ホンデリング~本で広がる支援の輪~ご協力をお願いします。

あなたの力を少し貸してください。  
ご家庭や職場で眠っている本はありませんか、この本をご寄附いただくことが犯罪被害者の支援につながります。

古本を寄贈



▶ 5冊以上は  
送料無料

段ボールに古本と  
「贈与承諾書」を入れます。

※「贈与承諾書」は、センターのホームページ(<http://www.nagasaki-vs.jp>)  
からダウンロード(PDF)し、印刷してご利用ください。

古本の集荷・仕分け・査定

VALUE BOOKSへ  
回収依頼  
☎0120-826-295

回収業者(ヤマト運輸)が  
集荷に伺います。

▶ 買取相当額  
の寄附

活動費用へ



公益社団法人  
長崎犯罪被害者  
支援センター



個人・団体を問わず参加いただけます。不明な事項は事務局 095-820-4978 までご連絡ください。

## イオン「幸せの黄色いレシート」キャンペーンの参加 イオン長崎店に設置

イオン長崎店（長崎市新地町）にセンターの投函ボックスを設置しています。

毎月11日の「イオンデー」に、買物されたお客様が受け取る黄色のレシートを当センターのボックスへ投函すると、設置期間合計金額の1%相当額の物品がセンターへ寄附されます。皆様のご協力をお願いします。

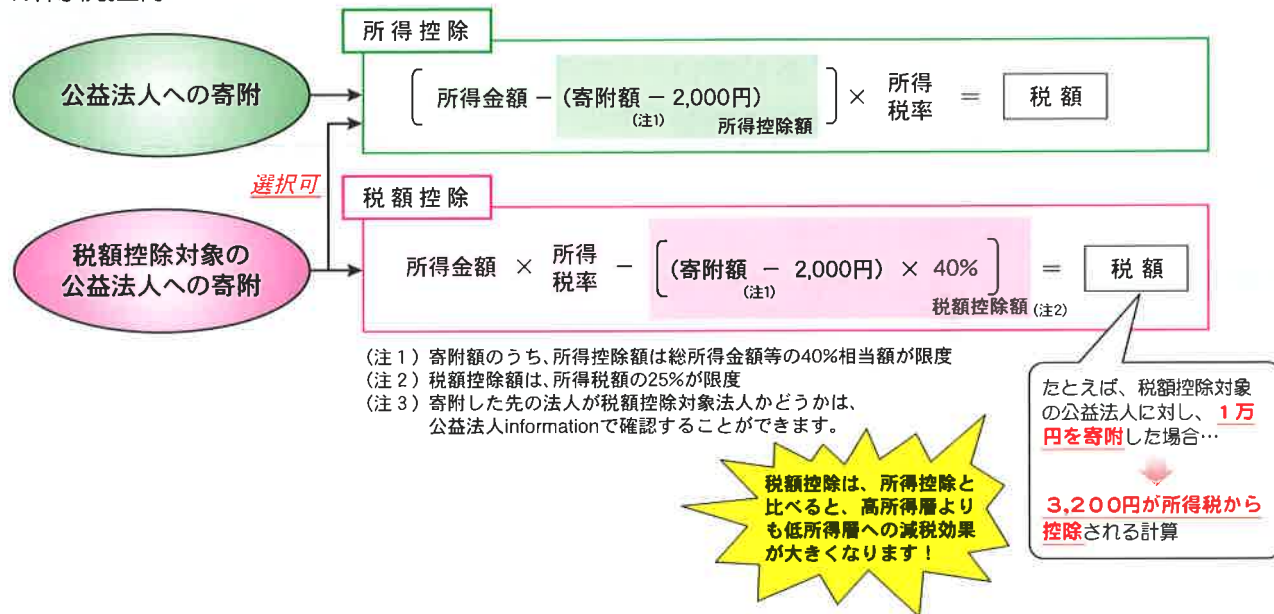
### 税制上の優遇措置のお知らせ（寄附金等の税額控除）

公益社団法人長崎犯罪被害者支援センターへの寄附金（賛助会費を含む）には、税制上の優遇措置があります。

皆様の寄附金は、「所得控除」と「税額控除」のどちらか有利な方法を選択できます。

#### 1. 個人の寄附金支出における両制度の概要

##### (1) 所得税控除



##### (2) 個人住民税控除（県民税、市町村民税）

都道府県・市町村が当該団体の条例で指定した寄附金が、寄附金控除の対象となります。

$(\text{寄附金合計額} - 2,000\text{円}) \times 10\%$ （県民税4%、市町村民税6%）＝寄附金控除額

※寄附金控除額は、年間所得金額の30%が限度額になります。

#### ○確定申告等

所得税控除を受けるためには確定申告が必要です。寄附金の領収書と「寄附金控除に係る証明書」を添えて提出してください。

※「寄附金控除に係る証明書」は当センターのホームページからダウンロード（PDF）し、印刷してご利用ください。

被害者支援 ながさき [検索](#) CLICK!

## 特別講演会のお知らせ

**主催** 長崎犯罪被害者支援センター  
**後援** 長崎県、長崎県警察  
**日時** 平成29年10月22日(日) 13:00～16:00 (12:20 開場)  
**場所** ホテル セントヒル長崎 (長崎市筑後町4番10号)

### 第1部 特別講演

講師：佐賀県警察本部生活安全部人身安全・少年課次席  
 兼少年サポート副センター長 桑原 宏樹 警部  
 演題：被害者にも加害者にもならないために

### 第2部 ミニ・コンサート

長崎県警察音楽隊

## ご支援のお願い

### 賛助会員での支援

年会費 個人会員(一口) 3,000円  
 法人会員(一口) 10,000円  
 となっており、会員の方には「あじさい  
 支援だより」をお送りし、支援活動の最新  
 情報をお届けします。

### 寄附での支援

寄附は  
 郵便口座番号 01730-8-102986  
 親和銀行大波止支店 (普通) 4079739  
 十八銀行北支店 (普通) 1028158  
 で額の多少にかかわらず、随  
 時受け付けております。  
 なお寄附される方は事前  
 にご連絡をお願いします。



### 自動販売機での支援

飲料水自動販売機による売  
 り上げの一部がセンターに寄  
 附されます。



自販機にはセンター名が表示されてます  
 ので被害者支援の広報啓発にもなります。

### 募金箱での支援

犯罪被害者支援募金箱を  
 置いて頂ける方を募集して  
 います。



現在、県下の事業所、官公署など65カ所  
 にご協力頂いております。



詳細、お問い合わせは  
 長崎犯罪被害者支援センター事務局  
**TEL 095-820-4978**まで

### 編集後記

「記録的豪雨」が日常になった今夏。全国各地で災害が発生し、多くの方が被災され、多くの犠牲者が出ました。突然の出来事に、ご遺族や被災された方の心痛を思うと言葉がありません。一日でも早く、元の平穏な生活に戻ることが出来るように祈るばかりです。